

北彩あんしんリング運用ポリシーの一部改訂について

1 趣旨

医療機関等を対象とするサイバー攻撃の多様化・巧妙化、スマートフォンや各種クラウドサービスの医療現場等での普及等に伴い、国の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン（厚生労働省策定）」が令和3年1月に一部改訂され、システムのパスワードの設定の要件を厳格化する等の見直しが行われました。

これを受け、北彩あんしんリング（以下「システム」という。）の運用元であるエンブレース株式会社において、システムの適正な安全管理及び運用の観点から、「MCS運用管理規程」が令和3年6月1日に定められたことから、当該運用管理規程の内容を踏まえ、「北彩あんしんリング運用ポリシー」を一部改訂したので報告するものです。

2 改訂の内容

(1) 「ID・パスワードの管理」に係る規定に次の要件を追加すること。

ア パスワードの設定は、次のいずれかを要件とすること。

(ア) 英数字及び記号を混在させた13文字以上の推定困難な文字列とすること。

(イ) 英数字及び記号を混在させた8文字以上の推定困難な文字列を定期的（2箇月に1回）に必ず変更すること。

イ 類推されやすいパスワードは使用しないこと。

ウ 類似のパスワードを繰り返し使用しないこと。

(2) 「利用上の留意事項」に係る規定に次の要件を追加すること。

ア システム内の特定のグループ内の書き込み内容等を、口頭や画面のスクリーンショット等の手段でグループ参加者以外に共有しないこと。

イ 書き込み内容に誤りや不適正なものがあつた場合は、速やかにその書き込みを削除すること。

ウ システム内のファイルをダウンロードする場合において、信頼できない利用者からのファイルはダウンロードしないこと。

エ 信頼できない利用者から投稿されたもの等、システム内の不審なURL（リンク）にはアクセスしないこと。

オ システムの偽サイトやシステムを偽るメール等に注意すること。

カ システムのアプリ版を利用する場合は、正規のダウンロードサービスによりインストールすることとし、当該サービス以外の手段でインストールしないこと。

キ あらかじめシステムを利用できなくなった際のバックアッププランを定めておくこと。

3 施行期日

令和3年8月1日